興　部　町

平成２４年度
平成２３年度実施

事務事業評価調書

整理番号	2 － 23
作成年月日	H24. 7. 26

事務事業名	重度障害者手帳交付診断書料金補助事業			事業区分	☑ 継続 ☐ 新規
事業開始年度	平成１９年度	住民参加	☐ 有	関係例規・法令名	
事業終了年度	平成２４年度	住民協働	☑ 無	関係個別計画名	

会計区分	一般会計	款	3．民生費	項	1．社会福祉費	目	5．障害者福祉費
担当課	福祉保健課	担当係名	社会福祉係	調書作成者職氏名	係長　河原恵美子		

【第五期興部町総合計画】	☑ 登載事業　☐ 非登載事業	実施計画登載Ｎｏ	106

分類	コード	名称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	18	障がい者福祉の推進
単位施策	2	障がい者の福祉

Ⅰ．事業計画

(1) 対象【事業の相手】

※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。

身体障害者手帳を申請した者に対し、申請に必要な診断書の料金を全額助成する。

(2) 手段【事業の概要】

※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。

身体障害者手帳交付診断料交付申請書に診断書の領収書を添付する。

(3) 目指す姿【事業の成果】

※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。

身体に障がいのある者の経済的負担を軽減する。

Ⅱ．指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標		目標値	人					
			実績値						
2	活動指標		目標値	回					
			実績値						
3	成果指標		目標値	千円					
			実績値						
4			目標値						
			実績値						

Ⅲ．事業費の推移

（単位：千円）

区分		19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 予算	20～24年度 合計
事業費（千円）		87	120	113	94	100	100	527
財源内訳	国庫支出金							0
	道支出金							0
	地方債							0
	その他							0
	一般財源	87	120	113	94	100	100	527

Ⅳ．担当課による事務事業の評価

区　　　分		チェック項目の説明（内容）等
1．実施の妥当性		身体に障がいのある者の経済的負担を軽減する。
(1) 町の政策的な事業である。	☑	
(2) 公共性が高い事業である。	☐	
(3) 緊急性が高い事業である。	☐	
(4) 法令等により実施が義務付けられている。	☐	
(5) その他　【具体的に記載】	☐	
2．経済性・効率性		国や道による補助制度はなく、全て一般財源によるものであるが、障がい者の経済的負担の軽減を図ることが必要である。
(1) 費用に見合う効果がある。	☑	
(2) コスト削減の余地がある。	☐	
(3) 受益者負担の余地がある。	☐	
(4) 補助制度等活用の可能性がある。	☐	
(5) その他　【具体的に記載】	☐	
3．必要性		身体に障がいのある者の経済的負担を軽減する上で必要である。
(1) 町民のニーズがある。（高い）	☐	
(2) 事業を継続する必要がある。	☑	
(3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。	☐	
(4) その他　【具体的に記載】	☐	
4．代替性		
(1) 行政主体による実施が適当である。	☑	
(2) 民間委託等による実施が可能である。	☐	
(3) 住民協働（主体）による実施が可能である。	☐	
(4) その他　【具体的に記載】	☐	
5．事業の達成度		
(1) 期待どおりの成果があがっている。	☐	
(2) 概ね期待どおりの成果があがっている。	☑	
(3) 成果が不十分である。	☐	
(4) 事業の見直し等が必要である。	☐	
(5) その他　【具体的に記載】	☐	

特記事項

Ⅴ．一次評価（所管課）、二次評価（庁内評価委員会）

区　分	評　　価	評価選択理由／今後の方向性
一次評価	継　続　【現状維持】	身体障害者の経済的負担の軽減を図る必要から現状維持が適当。
二次評価		二次評価対象外

Ⅵ．外部意見（興部町総合計画策定審議会）

Ⅶ．総合評価　（町長、副町長、教育長）

最　終　評　価	評価選択理由／今後の方向性

☆　評　価

(1)継　続【現状維持】⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
(2)継　続【拡　　充】⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
(3)継　続【縮　　小】⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
(4)継　続【統　　合】⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの
(5)終　了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
(6)休　止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
(7)廃　止 ⇒ この事業を廃止するもの